【配布用】法定研修・小テスト

〖法定研修〗不適切支援を生まないチームづくり（前編・講義①）

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

実施日：＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

〇×問題

次の文を読み、正しい場合は「〇」、誤っている場合は「×」を記入してください。

1. 不適切ケア・不適切支援は、虐待とはまったく無関係の別問題である。
   （　　）
2. 不適切ケア・不適切支援の多くは、最初から悪意で行われるとは限らない。
   （　　）
3. 「早くして！」「今は動かないで！」などの言葉は、説明や納得の機会がないまま繰り返されると、行動を制限する言葉として受け止められることがある。
   （　　）
4. 不適切支援を防ぐには、問題のある職員を見つけて個人の性格を直すことが最も大切である。
   （　　）
5. 多忙や人手不足、情報共有の不足、職場の慣習などは、不適切支援が起きる背景になり得る。
   （　　）

重要ワードの虫食い問題

次の文の（　　）に入る言葉を書いてください。

6. 虐待は、法に照らして明確に禁止される（　　）である。
7. 不適切ケア・不適切支援は、虐待とは違うが、（　　）ではない。
8. 「早くして！」「今は動かないで！」など、言葉によって行動をしばる考え方は、（　　）ロックと呼ばれる。
9. 不適切支援を個人の性格や資質だけの問題にせず、支援の構造や職場の（　　）を見直すことが大切である。
10. 時間に追われていたり、予定どおりに進めたい気持ちが強くなったりすると、現場では「仕方がない」「よくあること」として（　　）支援が起きやすくなる。